

2019年度

首都大学東京大学院経営学研究科
経営学専攻博士前期（修士）課程

経済学プログラム学生募集要項

この募集による入学者のための授業科目は、主に、平日夜間及び土曜日に首都大学東京丸の内サテライトキャンパスにおいて開講されます。

— 2018年 9 月試験実施 — （前期）

— 2019年 2 月試験実施 — （後期）

首都大学東京大学院
経営学研究科

2019年度 経営学研究科経営学専攻(博士前期課程) 経済学プログラム(前期)入試

1 募集定員

経営学専攻50名（経営学プログラム・経済学プログラム・ファイナンスプログラムの合計）

経済学プログラムでは10名程度を予定しています。また、募集定員に満たない場合でも入学を許可しないことがあります。なお、経営学プログラム、ファイナンスプログラムの募集については、別途要項があります。経済学プログラム（前期）と経営学プログラム（一般選抜前期）、ファイナンスプログラム（前期）を併願することはできません。

2 出願資格

出願時に次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学校教育法第83条の大学を卒業した者及び2019年3月末までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2019年3月末までに授与される見込みの者（大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者）
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年3月末までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年3月末までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2019年3月末までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の大学の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（2019年3月末までに修了及び学位授与見込みの者を含む。）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号：旧大学令による大学、各省庁組

織令・設置法による大学校を卒業した者等)

- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、本学研究科の教授会においてあらかじめ定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳（2019年4月1日現在）に達する者

3 出願資格の事前審査

上記2出願資格(3)(4)(6)(9)(10)により出願しようとする方については、事前に資格審査を行いますので、次のとおり必要書類を提出してください。本学所定の様式が必要です、8ページに記載の問合せ先へ請求してください。なお、この事前審査を経ずに出願した場合、資格の有無に関わらず、受験は許可されません。

(1) 必要書類

ア 出願資格(3)(4)(6)(9)の者

- ・ 出願資格審査申請書（本研究科所定の様式）
出身大学（又は最終教育機関）の卒業証明書又は卒業見込証明書を添付（日本語又は英語訳添付）

イ 出願資格(10)の者

- ・ 出願資格審査申請書（本研究科所定の様式）
(ア) 出身大学（又は最終教育機関）の卒業証明書又は卒業見込証明書を添付（日本語又は英語訳添付）
(イ) 研究従事歴等を証明する書類を添付（研究生在学証明等）

(2) 提出期間等 【受付は郵送のみです。】

2018年7月9日（月曜日）～7月13日（金曜日）

2018年7月13日（金曜日）消印のあるものまで有効

（封筒の表に「経営学研究科事前審査申請書在中」と朱書き、速達簡易書留とする。）

※ 提出された書類は返却しません。

※ 送付先は8ページに記載の問合せ先まで。

4 出願期間等

受付は郵送のみです。

受付期間：2018年7月30日（月曜日）～8月3日（金曜日）

2018年8月3日（金曜日）の消印のあるものまで有効

※ 封筒の表に「経営学研究科願書在中」と朱書し、速達簡易書留としてください。

送 付 先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

5 出願手続

出願は、次に掲げる書類を一括して経済経営学部教務係 大学院担当に郵送してください。

- (1) (前期)入学志願票一式（本研究科所定の様式を使用し、写真票等は切り離さないこと）… 1部
- (2) (前期)口頭試問面接票（本研究科所定の様式）…………… 1部
- (3) 成績証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の成績証明書、大学院修了（見込）者は学部及び大学院の成績証明書）…………… 1部
- (4) 卒業（見込）証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の卒業（見込）証明書、大学院修了（見込）者は学部及び大学院の卒業（見込）証明書）又は大学評価・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書、若しくは短期大学長又は高等専門学校長の学位授与申請（予定）証明書…………… 1部
- (5) 入学考査料（30,000円）の「振込を証明する書類」…………… 1部
入学考査料の支払方法、「振込を証明する書類」の提出方法及び注意事項に関しては、15ページの「入学考査料の振込方法等について」に記載しています。必ずご確認ください。
- (6) 住民票の写し（原本）（外国籍の方のみ）…………… 1部
区市町村の窓口で発行したものに限り、自分でコピーしたものは不可とします。住民票記載事項証明書は不可です。
※ 住所が定まっていない場合は、パスポートの写しを提出してください。
- (7) TOEFL、TOEIC、または IELTS のスコアレポートのコピー…………… 1部
※ 詳細は本ページの「TOEFL、TOEIC 又は IELTS のスコアレポートの提出について」を参照
- (8) 経済学検定試験・統計検定の成績証明書等のコピー（希望者）…………… 1部
※ 詳細は5ページ「筆答試問の受験方法について」を参照
- (9) 志望理由書…………… 1部
志望理由書は、A4縦長用紙（横書き）片面印刷3ページ以内（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述してください（パソコン等での作成可。なお、この志望理由書は選考の対象となりますので、必ず本人が記述してください）。志望理由書の具体的な記載内容については、7を参照してください。
- (10) 返信用封筒（定形「長形3号」、郵便番号、住所、氏名を明記し、92円切手を貼付）… 1通
これは、受験票及び当日の受験案内を送付するものです。試験一週間前までに届かない場合、首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当までご連絡ください。

<TOEFL、TOEIC 又は IELTS のスコアレポートの提出について>

志願者は、あらかじめ受験した TOEFL、TOEIC または IELTS のいずれかのスコアレポート

を提出してください。

【TOEFL について】

入学試験実施日から過去 5 年以内に受験した TOEFL iBT のスコアレポートのみ有効となります (TOEFL ITP、TOEFL PBT 及び TOEFL CBT は対象外となります)。

出願時に ETS (Educational Testing Service) から本人宛てに送付された Examinee Score Report のコピーを 1 部提出し、**原本は試験当日に持参してください** (原本は試験当日に試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします)。

【TOEIC について】

入学試験実施日から過去 5 年以内に受験した TOEIC 公開テスト (TOEIC SP テスト) のスコアレポートのみ有効となります (TOEIC IP テスト、TOEIC SW テスト及び TOEIC Bridge は対象外となります)。

出願時に ETS (Educational Testing Service) から本人宛てに送付された Official Score Certificate (公式認定証) のコピーを 1 部提出し、**原本は試験当日に持参してください** (原本は試験当日に試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします)。

【IELTS について】

入学試験実施日から過去 5 年以内に受験したアカデミック・モジュールのスコアレポートのみ有効となります (ジェネラル・トレーニング・モジュールは対象外となります)。

出願時に試験実施機関から本人宛てに送付された Test Report Form のコピーを 1 部提出し、**原本は試験当日に持参してください** (原本は試験当日に試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします)。

※ 複数の試験を受験した場合 (例えば、TOEFL 及び TOEIC の両方を受験した場合) は、複数の試験のスコアを提出することができます。その場合は、本人にとって一番有利となる試験で採点いたします。

※ TOEFL、TOEIC および IELTS のスコアレポートについては、受験者の請求により各試験実施団体が過去 2 年以内に受験した試験のスコアレポートを発行します。詳細については各試験実施団体に照会してください。

6 指導教員

19 ページの「教育研究プロジェクト一覧」及び「専任教員一覧」等を参考にして、出願書類の入学志願票等には「経済学」「経済史」のいずれかに○をつけてください。口頭試問面接票には「希望する指導教員名」欄も必ず記入をしてください。

7 志望理由書

志望理由書では、以下の内容について A4 用紙 3 枚以内で記述してください。

- (1) 志望理由 (なぜ経済学を学びたいか、なぜ本学経済学プログラムを志望するのか)
- (2) 研究テーマ (修士論文のテーマ、そのテーマを選んだ理由と背景、どのような方法を用いる

のか、どのような分野に関係しているのか、それに対して自分が準備したことは何か)

- (3) 入学のための準備 (これまで経済学について学習したこと、これまでに読んだ経済学の専門書と論文。英語、数学、統計学、データ分析、コンピュータの利用、文献の調査のいずれかについて学習したことがある場合は、それがどの程度のものであるかを記述してください)
- (4) 指導教員について (指導教員の指名理由。分野としてミクロ理論、マクロ理論、データによる実証、計量経済学と統計学の理論と手法、歴史的事実の解明の中でどれに興味があるのか (複数可) を理由と共に記述してください)

※ 文献の表記にあたっては、論文の場合は「著者名、発行年、表題、誌名」を、書籍の場合は「著者名、発行年、表題、出版社名」を明記すること。

8 選考方法

提出された書類と本研究科で実施する学力試験 (筆答試問、口頭試問) の結果により総合的に判断して決定します。

9 学力試験の日程、場所及び試験科目

- (1) 期 日 : 2018年9月1日 (土曜日)
- (2) 場 所 : 首都大学東京 南大沢キャンパス

東京都八王子市南大沢1-1 京王相模原線「南大沢」駅下車 徒歩5分

- (3) 試験時間 : 口頭試問 9時~18時の間 (筆答試問の時間を除く)
- 筆答試問 13時~14時30分

※ 具体的な集合場所や時間等は、試験前に送付する当日の受験案内でご確認ください。

- (4) 試験科目 : 経済史、数学 (下記「筆答試問の受験方法について」を参照のこと。)

※ 数学の出題範囲は、線形代数、微積分、確率、統計です。

※ 天変地異等の不測の事態により筆答試問及び口頭試問を実施できない場合のために、予備日を9月2日 (日曜日) に設定しています。学力試験の実施に関する判断はウェブサイト (URL : <https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>) 等にてお知らせします。

<筆答試問の受験方法について>

経済学プロジェクトを希望する者は、下記 a), b), c) の区分のうち一つ以上を選択して受験すること。なお、選択した区分 (複数可) は入学志願票等に記入すること。複数の区分で受験した場合には、最も得点の高いものを筆答試問の得点とする。

- a) 科目試験の「数学」 (当日受験)
- b) 外部試験の「経済学検定試験」 (注1)
- c) 外部試験の「統計検定」 (注2)

経済史プロジェクトを希望する者は、下記 a), b) の区分のうち一つ以上を選択して受験すること。なお、選択した区分 (複数可) は入学志願票等に記入すること。複数の区分で受験した場合には、最も得点の高いものを筆答試問の得点とする。

- a) 科目試験の「経済史」(当日受験)
- b) 外部試験の「経済学検定試験」(注1)

(注1)「経済学検定試験」

外部試験の「経済学検定試験」を選択する志願者は、日本経済学教育協会の経済学検定試験「ERE」又は「EREミクロ・マクロ」の成績証明書(成績通知書は不可)のコピーを出願書類に加えて提出し、原本を入学試験当日に持参してください(試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします)。ただし、B+以上の成績であることが要件となります。なお、経済学検定試験「ERE」については、「ミクロ経済学」および「マクロ経済学」の成績に基づいて得点を算出します。

(注2)「統計検定」

外部試験の「統計検定」を選択する志願者は、一般財団法人統計質保証推進協会の統計検定1級、準1級、または2級の合格証のコピーを出願書類に加えて提出し、原本を入学試験当日に持参してください(試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします)。なお、「統計検定」は従来の紙媒体による検定試験だけでなく、CBT(Computer Based Testing)方式試験の結果も有効です。

※ 外部試験は出願前に受験をしておく必要があります。外部試験の成績は本研究科の内部規則に則り筆答試問の得点に換算します。外部試験の「経済学検定試験」および「統計検定」の成績証明書等が出願期間内に整わない場合は、当該外部試験の受験票のコピーを出願時に提出して、別途、成績証明書等のコピーを入学試験実施日の1週間前までに送付してください。なお、入学試験当日に原本を持参していただくことには変わりはありません。

10 合格者発表等

【合格者発表】

- (1) 期 日：2018年9月28日(金曜日) 14時
- (2) 発表方法：首都大学東京(南大沢キャンパス)文系学務課事務室前に掲示及び経営学研究科ホームページ入試情報ページに掲載
URL：<https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>
システムの都合により掲載時間が前後する場合があります。
※ 電話による問い合わせには応じられません。
※ 合格者全員に合格通知書を送付します。

11 入学手続

2018年11月中旬に、合格者全員に入学手続書類等を郵送します。合格者は、入学料の振込証明書及び必要書類(誓約書兼学生原簿及び住民票記載事項証明書等)を**首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当**に郵送してください。手続に関する詳細は「入学手続案内」を参照願います。この手続を怠ると入学は許可されません。

締 切 日：2019年1月31日（木曜日）（必着）

※ 封筒の表に「経営学研究科入学手続書類在中」と朱書し簡易書留としてください。

送 付 先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

入 学 料：東京都の住民 141,000円（予定額）	〔 本学所定の振込依頼書により 取扱金融機関にて納付 〕
その他の住民 282,000円（予定額）	

※ 「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が入学の日

（2019年4月1日）の1年前（2018年4月1日）から引き続き東京都内に

住所を有するものをいいます。この認定は、本人が都内に在住の場合は住民票記載

事項証明書、その他の場合は都内に在住する配偶者等の住民票記載事項証明書及び

本人との親族関係を明らかにする戸籍謄本等により行います。

授 業 料（年額）：520,800円（予定額）

授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。また、授業料は、前期と後期の指定された期日までに、それぞれ年額の2分の1を口座振替していただきます。

なお、入学料と授業料については減額又は免除の制度があります。

12 注意事項

- (1) (前期)入試と(後期)入試の両方に出願することも可能です。
- (2) 身体の障がい等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する方は、2018年7月13日（金曜日）までに、事前協議に必要な「出願に係る協議申出書」（本研究科所定の様式）を首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当に提出してください。なお、来学される際は事前連絡をお願いします。
- (3) 受理した書類は、どのような理由があろうとも返却いたしません。
- (4) 受験に際しては、必ず「受験票」を携帯してください。
- (5) 出願手続や受験に際し不正行為等があった場合、受験あるいは入学の許可を取り消すことがあります。

13 その他

- (1) 入学当初からの休学は認められません。
- (2) 授業の時間割は4月上旬に実施する「新入生ガイダンス」でお知らせします。
- (3) 最終学歴が大学及び大学院を「卒業（修了）見込み」で受験された方につきましては、入学前に必ず「卒業（修了）証明書」を提出してください。
- (4) 外国人留学生へのビザ・サポートについて
ビザ・サポートとは、本学への入学に際し、留学ビザの取得、現在の在留資格から在留資格「留学」への変更及び在留期間の更新が必要な者に対して、本学職員がその手続きのサポートを行うものです。サポートが必要な方は、次のホームページから「留学ビザ取得・更新サポー

ト申込書」をダウンロードし、必要事項を記入した上で、他の出願書類と一緒に提出してください。

URL : http://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/immigration.html

注意) 国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な方は、在留資格認定証明 (COE) を取得する必要があります。しかし、2、3月の申請時期は、入国管理局が大変混み合うため、取得までに時間がかかり、経営学研究科合格者 (後期) の場合は4月下旬から5月中旬になることが予想されます。学年始め・履修手続きの時期に日本入国待ちになる可能性がありますので、その点をご承知おきいただくとともに、代わりに手続きができる代理人を日本国内でご手配ください (前期試験 (9月) の合格者であれば、入国管理局への申請サポートを早い時期に行うことができます。国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な方は、後期よりも前期での受験をお奨めします)。

【本プログラムに関する問合せ】

首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当
〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1
電話042 (677) 1111 内線1715, 1716

2019年度 経営学研究科経営学専攻(博士前期課程) 経済学プログラム(後期)入試

1 募集定員

経営学専攻50名（経営学プログラム・経済学プログラム・ファイナンスプログラムの合計）

経済学プログラムでは10名程度を予定しています。また、募集定員に満たない場合でも入学を許可しないことがあります。なお、経営学プログラム、ファイナンスプログラムの募集については、別途要項があります。経済学プログラム（後期）と経営学プログラム（一般選抜前期）、経営学プログラム（公共経営特別選抜）、ファイナンスプログラム（後期）を併願することはありません。

2 出願資格

出願時に次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学校教育法第83条の大学を卒業した者及び2019年3月末までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2019年3月末までに授与される見込みの者（大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者）
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年3月末までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年3月末までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2019年3月末までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の大学の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（2019年3月末までに修了及び学位授与見込みの者を含む。）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号：旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等）
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、本学研究科の教授会においてあらかじめ定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳（2019年4月1日現在）に達する者

3 出願資格の事前審査

上記2出願資格(3)(4)(6)(9)(10)により出願しようとする方については、事前に資格審査を行いますので、次のとおり必要書類を提出してください。本学所定の様式が必要です、16ページに記載の問合せ先へ請求してください。なお、この事前審査を経ずに出願した場合、資格の有無に関わらず、受験は許可されません。

(1) 必要書類

ア 出願資格(3)(4)(6)(9)の者

- ・ 出願資格審査申請書（本研究科所定の様式）

出身大学（又は最終教育機関）の卒業証明書又は卒業見込証明書を添付（日本語又は英語訳添付）

イ 出願資格(10)の者

- ・ 出願資格審査申請書（本研究科所定の様式）

(ア) 出身大学（又は最終教育機関）の卒業証明書又は卒業見込証明書を添付（日本語又は英語訳添付）

(イ) 研究従事歴等を証明する書類を添付（研究生在学証明等）

(2) 提出期間等 【受付は郵送のみです。】

2018年11月22日（木曜日）～11月28日（水曜日）

2018年11月28日（水曜日）消印のあるものまで有効

（封筒の表に「経営学研究科事前審査申請書在中」と朱書き、速達簡易書留とする。）

※ 提出された書類は返却しません。

※ 送付先は16ページに記載の問合せ先まで。

4 出願期間等

受付は郵送のみです。

受付期間：2019年1月7日（月曜日）～1月11日（金曜日）

2019年1月11日（金曜日）消印のあるものまで有効

※ 封筒の表に「経営学研究科願書在中」と朱書し、速達簡易書留としてください。

送 付 先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1－1

首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

5 出願手続

出願は、次に掲げる書類を一括して経済経営学部教務係 大学院担当に郵送してください。

- (1) (前期)入学志願票一式（本研究科所定の様式を使用し、写真票等は切り離さないこと）… 1部
- (2) (前期)口頭試問面接票（本研究科所定の様式）…………… 1部
- (3) 成績証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の成績証明書、大学院修了（見込）者は学部及び大学院の成績証明書）…………… 1部
- (4) 卒業（見込）証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の卒業（見込）証明書、大学院修了（見込）者は学部及び大学院の卒業（見込）証明書）又は大学評価・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書、若しくは短期大学長又は高等専門学校長の学位授与申請（予定）証明書…………… 1部
- (5) 入学考査料（30,000円）の「振込を証明する書類」…………… 1部
入学考査料の支払方法、「振込を証明する書類」の提出方法及び注意事項に関しては、15ページの「入学考査料の振込方法等について」に記載しています。必ずご確認ください。
- (6) 住民票の写し（原本）（外国籍の方のみ）…………… 1部
区市町村の窓口で発行したものに限り、自分でコピーしたものは不可とします。住民票記載事項証明書は不可です。
※ 住所が定まっていない場合は、パスポートの写しを提出してください。
- (7) TOEFL、TOEIC、または IELTS のスコアレポートのコピー…………… 1部
※ 詳細は本ページの「TOEFL、TOEIC 又は IELTS のスコアレポートの提出について」を参照
- (8) 経済学検定試験・統計検定の成績証明書等のコピー（希望者）…………… 1部
※ 詳細は13ページ「筆答試問の受験方法について」を参照
- (9) 志望理由書…………… 1部
志望理由書は、A4縦長用紙（横書き）片面印刷3ページ以内（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述してください（パソコン等での作成可。なお、この志望理由書は選考の対象となりますので、必ず本人が記述してください）。志望理由書の具体的な記載内容については、7を参照してください。
- (10) 返信用封筒（定形「長形3号」、郵便番号、住所、氏名を明記し、92円切手を貼付）… 1通
これは、受験票及び当日の受験案内を送付するものです。試験一週間前までに届かない場合、首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当までご連絡ください。

<TOEFL、TOEIC 又は IELTS のスコアレポートの提出について>

志願者は、あらかじめ受験した TOEFL、TOEIC または IELTS のいずれかのスコアレポート

を提出してください。

【TOEFL について】

入学試験実施日から過去5年以内に受験した TOEFL iBT のスコアレポートのみ有効となります (TOEFL ITP、TOEFL PBT 及び TOEFL CBT は対象外となります)。

出願時に ETS (Educational Testing Service) から本人宛てに送付された Examinee Score Report のコピーを1部提出し、**原本は試験当日に持参してください** (原本は試験当日に試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします)。

【TOEIC について】

入学試験実施日から過去5年以内に受験した TOEIC 公開テスト (TOEIC SP テスト) のスコアレポートのみ有効となります (TOEIC IP テスト、TOEIC SW テスト及び TOEIC Bridge は対象外となります)。

出願時に ETS (Educational Testing Service) から本人宛てに送付された Official Score Certificate (公式認定証) のコピーを1部提出し、**原本は試験当日に持参してください** (原本は試験当日に試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします)。

【IELTS について】

入学試験実施日から過去5年以内に受験したアカデミック・モジュールのスコアレポートのみ有効となります (ジェネラル・トレーニング・モジュールは対象外となります)。

出願時に試験実施機関から本人宛てに送付された Test Report Form のコピーを1部提出し、**原本は試験当日に持参してください** (原本は試験当日に試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします)。

※ 複数の試験を受験した場合 (例えば、TOEFL 及び TOEIC の両方を受験した場合) は、複数の試験のスコアを提出することができます。その場合は、本人にとって一番有利となる試験で採点いたします。

※ TOEFL、TOEIC および IELTS のスコアレポートについては、受験者の請求により各試験実施団体が過去2年以内に受験した試験のスコアレポートを発行します。詳細については各試験実施団体に照会してください。

6 指導教員

19ページの「教育研究プロジェクト一覧」及び「専任教員一覧」等を参考にして、出願書類の入学志願票等には「経済学」「経済史」のいずれかに○をつけてください。口頭試問面接票には「希望する指導教員名」欄も必ず記入をしてください。

7 志望理由書

志望理由書では、以下の内容についてA4用紙3枚以内で記述してください。

- (1) 志望理由 (なぜ経済学を学びたいか、なぜ本学経済学プログラムを志望するのか)
- (2) 研究テーマ (修士論文のテーマ、そのテーマを選んだ理由と背景、どのような方法を用いる

のか、どのような分野に関係しているのか、それに対して自分が準備したことは何か)

- (3) 入学のための準備 (これまで経済学について学習したこと、これまでに読んだ経済学の専門書と論文。英語、数学、統計学、データ分析、コンピュータの利用、文献の調査のいずれかについて学習したことがある場合は、それがどの程度のものであるかを記述してください)
- (4) 指導教員について (指導教員の指名理由。分野としてミクロ理論、マクロ理論、データによる実証、計量経済学と統計学の理論と手法、歴史的事実の解明の中でどれに興味があるのか (複数可) を理由と共に記述してください)

※ 文献の表記にあたっては、論文の場合は「著者名、発行年、表題、誌名」を、書籍の場合は「著者名、発行年、表題、出版社名」を明記すること。

8 選考方法

提出された書類と本研究科で実施する学力試験 (筆答試問、口頭試問) の結果により総合的に判断して決定します。

9 学力試験の日程、場所及び試験科目

- (1) 期 日 : 2019年2月9日 (土曜日)

- (2) 場 所 : 首都大学東京 南大沢キャンパス

東京都八王子市南大沢 1-1 京王相模原線「南大沢」駅下車 徒歩5分

- (3) 試験時間 : 口頭試問 9時~18時の間 (筆答試問の時間を除く)

筆答試問 13時~14時30分

※ 具体的な集合場所や時間等は、試験前に送付する当日の受験案内でご確認ください。

- (4) 試験科目 : 経済史、数学 (下記「筆答試問の受験方法について」を参照のこと。)

※ 数学の出題範囲は、線形代数、微積分、確率、統計です。

※ 天変地異等の不測の事態により筆答試問及び口頭試問を実施できない場合のために、予備日を2月16日 (土曜日) に設定しています。学力試験の実施に関する判断はウェブサイト (URL : <https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>) 等にてお知らせします。

＜筆答試問の受験方法について＞

経済学プロジェクトを希望する者は、下記 a), b), c) の区分のうち一つ以上を選択して受験すること。なお、選択した区分 (複数可) は入学志願票等に記入すること。複数の区分で受験した場合には、最も得点の高いものを筆答試問の得点とする。

a) 科目試験の「数学」 (当日受験)

b) 外部試験の「経済学検定試験」 (注1)

c) 外部試験の「統計検定」 (注2)

経済史プロジェクトを希望する者は、下記 a), b) の区分のうち一つ以上を選択して受験すること。なお、選択した区分 (複数可) は入学志願票等に記入すること。複数の区分で受験した場合には、最も得点の高いものを筆答試問の得点とする。

- a) 科目試験の「経済史」(当日受験)
- b) 外部試験の「経済学検定試験」(注1)

(注1)「経済学検定試験」

外部試験の「経済学検定試験」を選択する志願者は、日本経済学教育協会の経済学検定試験「ERE」又は「EREミクロ・マクロ」の成績証明書(成績通知書は不可)のコピーを出願書類に加えて提出し、原本を入学試験当日に持参してください(試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします)。ただし、B+以上の成績であることが要件となります。なお、経済学検定試験「ERE」については、「ミクロ経済学」および「マクロ経済学」の成績に基づいて得点を算出します。

(注2)「統計検定」

外部試験の「統計検定」を選択する志願者は、一般財団法人統計質保証推進協会の統計検定1級、準1級、または2級の合格証のコピーを出願書類に加えて提出し、原本を入学試験当日に持参してください(試験本部で確認後、試験終了までに返却いたします)。なお、「統計検定」は従来の紙媒体による検定試験だけでなく、CBT(Computer Based Testing)方式試験の結果も有効です。

※ 外部試験は出願前に受験をしておく必要があります。外部試験の成績は本研究科の内部規則に則り筆答試問の得点に換算します。外部試験の「経済学検定試験」および「統計検定」の成績証明書等が出願期間内に整わない場合は、当該外部試験の受験票のコピーを出願時に提出して、別途、成績証明書等のコピーを入学試験実施日の1週間前までに送付してください。なお、入学試験当日に原本を持参していただくことには変わりはありません。

10 合格者発表等

【合格者発表】

- (1) 期 日：2019年2月22日(金曜日) 14時
- (2) 発表方法：首都大学東京(南大沢キャンパス)文系学務課事務室前に掲示及び経営学研究科ホームページ入試情報ページに掲載
URL：<https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>
システムの都合により掲載時間が前後する場合があります。
※ 電話による問い合わせには応じられません。
※ 合格者全員に合格通知書を送付します。

11 入学手続

合格発表日に、合格者全員に合格通知書を含む入学手続書類等を郵送します。合格者は、入学料の振込証明書及び必要書類(誓約書兼学生原簿及び住民票記載事項証明書等)を**首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当**に郵送してください。手続に関する詳細は「入学手続案内」を参照願います。この手続を怠ると入学は許可されません。

締 切 日：2019年3月8日（金曜日）（必着）

※ 封筒の表に「経営学研究科入学手続書類在中」と朱書し簡易書留としてください。

送 付 先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

入 学 料：東京都の住民	141,000円（予定額）	〔 本学所定の振込依頼書により 取扱金融機関にて納付 〕
その他の住民	282,000円（予定額）	

※ 「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が入学の日

（2019年4月1日）の1年前（2018年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有するものをいいます。この認定は、本人が都内に在住の場合は住民票記載事項証明書、その他の場合は都内に在住する配偶者等の住民票記載事項証明書及び本人との親族関係を明らかにする戸籍謄本等により行います。

授 業 料（年額）：520,800円（予定額）

授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。また、授業料は、前期と後期の指定された期日までに、それぞれ年額の2分の1を口座振替していただきます。

なお、入学料と授業料については減額又は免除の制度があります。

12 注意事項

- (1) （前期）入試と（後期）入試の両方に出願することも可能です。
- (2) 身体の障がい等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する方は、2018年11月29日（木曜日）までに、事前協議に必要な「出願に係る協議申出書」（本研究科所定の様式）を首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当に提出してください。
なお、来学される際は事前連絡をお願いします。
- (3) 受理した書類は、どのような理由があろうとも返却いたしません。
- (4) 受験に際しては、必ず「受験票」を携帯してください。
- (5) 出願手続や受験に際し不正行為等があった場合、受験あるいは入学の許可を取り消すことがあります。

13 その他

- (1) 入学当初からの休学は認められません。
- (2) 授業の時間割は4月上旬に実施する「新入生ガイダンス」でお知らせします。
- (3) 最終学歴が大学及び大学院を「卒業（修了）見込み」で受験された方につきましては、入学前に必ず「卒業（修了）証明書」を提出してください。
- (4) 外国人留学生へのビザ・サポートについて
ビザ・サポートとは、本学への入学に際し、留学ビザの取得、現在の在留資格から在留資格「留学」への変更及び在留期間の更新が必要な者に対して、本学職員がその手続きのサポートを行うものです。サポートが必要な方は、次のホームページから「留学ビザ取得・更新サポー

ト申込書」をダウンロードし、必要事項を記入した上で、他の出願書類と一緒に提出してください。

URL : http://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/immigration.html

注意) 国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な方は、在留資格認定証明 (COE) を取得する必要があります。しかし、2、3月の申請時期は、入国管理局が大変混み合うため、取得までに時間がかかり、経営学研究科合格者 (後期) の場合は4月下旬から5月中旬になることが予想されます。学年始め・履修手続きの時期に日本入国待ちになる可能性がありますので、その点をご承知おきいただくとともに、代わりに手続きができる代理人を日本国内でご手配ください (前期試験 (9月) の合格者であれば、入国管理局への申請サポートを早い時期に行うことができます。国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な方は、後期よりも前期での受験をお奨めします)。

【本プログラムに関する問合せ】

首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当
〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1
電話042 (677) 1111 内線1715, 1716

入学査料の振込方法等について

1 振込方法

入学査料は、「振込依頼書による支払」又は「Webによる支払」のどちらかを選択し、振込みをお願いいたします。現金及び郵便普通為替証書等での受付は行いません。

(1) 振込依頼書による支払の場合

① 入学査料（30,000 円）は、募集要項に挟み込んである振込依頼書により銀行振込（電信扱）により振り込んでください（ただし、ゆうちょ銀行は除く）。

※ 郵便局では振込みできません。

※ ATM（現金自動預入払出機）での振込みはできません。

※ 振込手数料は各自で負担してください。ただし、みずほ銀行の本支店で振込む場合、手数料は不要です。

② 振込依頼書に必要事項を記入し、入学査料を添えて金融機関窓口へ提出してください。

③ 入学査料を振込み後、受け取った「振込証明書」の取扱銀行収納印を確認の上、「振込を証明する書類」貼付用台紙に貼付し、出願書類とともに提出してください。

※【振込期限】

[一般選抜前期試験]

2018年8月3日（金）

[一般選抜後期試験及び公共経営特別選抜]

2019年1月11日（金）

(2) Webによる支払（e - 支払サイト）の場合

e - 支払サイト (<https://e-shiharai.net/>) へ事前申し込みの上、コンビニエンスストア、ペイジー対応のATM・ネットバンキング、クレジットカード、Alipay 国際決済（支付宝）、又は銀聯網決済により納付してください（日本国外からの支払の場合は、クレジットカード、Alipay 国際決済（支付宝）・銀聯網決済のみ）。

なお、e - 支払サイトによる申し込みの際は、「カテゴリ選択画面」の1つ目の選択肢で「経営学研究科（経営学プログラム）」を選択し、手続きを進めてください。

※ 振込手数料は各自で負担してください。

① 日本語サイトからの支払

支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、「振込を証明する書類」貼付用台紙に貼付し、出願書類とともに提出してください。

② 英語サイトからの支払

支払後、プリントアウトした「Result page」を出願書類とともに提出してください。

※【支払期間】

[一般選抜前期試験]

2018年7月23日(月)～2018年8月3日(金)

[一般選抜後期試験及び公共経営特別選抜]

2018年12月23日(日)～2019年1月11日(金)

出願期間とは異なりますのでご注意ください。

(注意)

e - 支払サイトにおける手順等に関する質問については、同サイト上の「よくある質問」(<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>)を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせてください。

2 入学考査料の返還について

出願を受理した後は、原則一度納付した入学考査料は返還しませんので、出願について十分に検討したうえで納付してください。

(注) 入学考査料を振り込んだが出願しなかった場合、誤って二重に振り込んでしまった場合又は出願が受理されなかった場合には、入学考査料の返還を申請することができます。

詳細は、本学のホームページ (http://www.tmu.ac.jp/campus_life/tuition/expenses.html) をご確認ください。

「トップページ」→「入試案内」→「大学院入試」→「入学考査料・入学科・授業料」

なお、クレジットカード支払をした方がクレジットカードでの返還を希望する場合は、手数料1,540円がかかります。手数料は各自で負担してください。

3 その他

首都大学東京では、東日本大震災及び熊本地震被災者に対し、入学考査料を免除する措置があります。入学考査料振込前に、首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当までご相談ください。

【本プログラムに関する問合せ】

首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

電話042(677)1111 内線1715, 1716

教育研究プロジェクト一覧

プロジェクト名	概 要
1 経済学	ミクロ経済学・マクロ経済学・計量経済学を基礎にして、経済現象の理論分析、もしくは実証分析を行います。
2 経済史	歴史的事実の考察・分析や研究史の整理・批判をもとにして、経済現象を解明します。

(2019年4月現在。変更の可能性があります。)

専任教員一覧

教員氏名	主な講義科目	研究教育内容
教授 飯星 博邦	計量経済学 ミクロ計量経済学	ベイズ統計学に基づくマクロ経済モデルの実証分析。特にゼロ金利制約下での金融財政政策の効果の推定。
教授 飯村 卓也	ミクロ経済学 ミクロ経済学特論	需要理論、一般均衡理論、ゲーム理論などに現れる種々の均衡の性質等について研究しています。
教授 岩間 俊彦	社会経済史	近現代イギリスの都市、階級、組織について、史料分析だけでなく、世界史的視野で研究を進めています。
教授 田中 敬一	経済数学	確率解析を応用した期間構造モデル・レジームスイッチングモデル等のファイナンス分野の研究。
教授 村田 啓子	日本経済論	現代日本経済の様々な課題について実証的に研究し、政策インプリケーションを導いています。
教授 脇田 成	マクロ経済学特論	マクロ経済の長期停滞と賃金設定の関係について研究しています。
教授 渡辺 隆裕	ゲーム理論	ゲーム理論が専門です。最近では有限戦略集合のゲームの純粋戦略均衡の存在条件について研究しています。
准教授 荒戸 寛樹	マクロ経済学 国際金融論	マクロ経済学と情報の経済学について、理論研究やシミュレーションを行っています。最近では銀行行動にも興味を持っています。
准教授 小方 浩明	時系列解析	数理統計学、特に時系列解析、経験尤度法、方向統計学、コピュラなどの研究を行っています。
准教授 小林 延人	日本経済史	実証史学の立場から、幕末維新期の日本経済、とりわけ貨幣流通や商家経営について研究しています。
准教授 高見 典和	経済思想史	20世紀半ば以降の数理・計量経済学の展開やアメリカでの経済政策論争について研究しています。
准教授 竹内 祐介	アジア経済史	戦前日本の植民地経済を研究しています。講義ではアジア地域内の関係性に注目して400年にわたるアジア経済の「発展」を扱います。
准教授 松岡 多利思	マクロ経済学 金融論	金融危機、バブル、金融政策に関する理論的研究を行っています。近年は金融自由化と金融危機の関係性に関心があります。
准教授 森本 脩平	ミクロ経済学 公共経済学	望ましい制度の設計について検討するメカニズムデザインや社会的選択理論の研究を行っています。

(2019年4月現在。変更の可能性があります。)

〔注意〕裏面の「記入上の注意」をよく読み記入すること。

2019年度

首都大学東京大学院経営学研究科(博士前期課程)(前期)入学志願票

専攻・プログラム	経営学専攻・経済学プログラム プロジェクト: 経済学 経済史 (○で選択)		※受験番号	修(経済)	
ふりがな		男・女	本籍(国籍)		筆答試験(○で選択・複数可)
氏名			都道府県		科目試験 経済学検定試験 統計検定
生年月日	年 月 日 (歳)				
出願資格	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) *該当する資格に○				
出身大学	国立 公立 私立 外国 大学				学部 学科
	年 月 日				卒業・卒業見込
現住所	〒 TEL — —				
メールアドレス					
日本学生支援機構大学院奨学生の希望の有無				有 ・ 無	

2019年度
入学志願者写真票
(博士前期課程)

写真貼付欄 (縦5cm×横4cm) 出願前3ヶ月以内に撮影したもの

※受験番号	修(経済)
志望プログラム	経済学プログラム(経済学・経済史)
筆答試験	科目試験 経済学検定試験 統計検定
ふりがな	
氏名	

2019年度
首都大学東京大学院
経営学研究科
(博士前期課程)

学力試験机上票

※受験番号	修(経済)
志望プログラム	経済学プログラム(経済学・経済史)
筆答試験	科目試験 経済学検定試験 統計検定
ふりがな	
氏名	

2019年度
首都大学東京大学院
経営学研究科
(博士前期課程)

受験票

※受験番号	修(経済)
志望プログラム	経済学プログラム(経済学・経済史)
筆答試験	科目試験 経済学検定試験 統計検定
ふりがな	
氏名	

(裏面に注意のこと)

学 歴	入学及び卒業年月		学校名		標準修 業年限	
	年	月～	年	月	小 学 校	
	年	月～	年	月	中 学 校	
	年	月～	年	月	高等学校	
	年	月～	年	月	大 学	
	年	月～	年	月	大 学 院	
	年	月～	年	月		

(注) 学歴については、出願資格(3)(4)(5)(6)(9)の方は小学校から記入。それ以外の方は高等学校から記入のこと。

(注) 標準修業年限とは、学校の定める教育課程のすべてを修了するのに必要であると定められた標準的な年限のこと [日本の例 小学校：6年、中学校：3年]

〔記入上の注意〕

- ※印欄は記入しないこと。
- 該当する文字は○で囲むこと。
- 年齢は**2019年4月1日現在**で記入すること。
- 現住所は詳細に記入すること。

〔注意事項〕

- この受験票は学力試験の際、**必ず携帯提示**すること。忘れると受験できません。
- 筆答試問では開始時刻の20分前までに指定された教室に入ること。

2019年度 （前期） 口頭試問面接票

※ 受験番号	修（経済）
--------	-------

ふりがな			生年月日	年 月 日	
氏 名				(歳)	
現住所	〒			国籍	
学 歴	高等学校	年 月～ 年 月	卒業		
	大 学	年 月～ 年 月	卒業 卒業見込		
職 歴	年 月～ 年 月				
	年 月～ 年 月				
	年 月～ 年 月				
現在の勤務先	名 称 及 び 部 署				
	職 務 内 容				
	住所 〒				
志願プログラム		経済学プログラム			
プロジェクト(いずれかに○)		経済学 経済史			
希望する指導教員の氏名(必ず記入すること)					
修士論文テーマの希望分野 (複数選択可)	1. ミクロ理論		2. マクロ理論	3. データによる実証	
	4. 計量経済学と統計学の理論と手法		5. 歴史的事実の解明	6. その他 ()	
備 考	学費の出所	1. 本人 2. 親族 3. その他 奨学金 1. 受けていた 2. 受けていなかった (受けていた場合、受給先 から月額 円)			
	博士前期課程 修了後の希望	1. 大学院博士後期課程進学 2. 就職希望： a. 学校 b. 研究所 c. 会社 d. その他(具体的に) 3. 現在の勤務先に在籍 4. その他(具体的に) 5. 未定			

2019年度

首都大学東京大学院経営学研究科(博士前期課程)(後期)入学志願票

専攻・プログラム	経営学専攻・経済学プログラム プロジェクト: 経済学 経済史 (○で選択)		※受験番号	修(経済)	
ふりがな		男・女	本籍(国籍)		筆答試験(○で選択・複数可)
氏名			都道府県		科目試験 経済学検定試験 統計検定
生年月日	年 月 日 (歳)				
出願資格	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) *該当する資格に○				
出身大学	国立 公立 私立 外国 大学				学部 学科
	年 月 日				卒業・卒業見込
現住所 現住所	〒				
	TEL — —				
メールアドレス					
日本学生支援機構大学院奨学生の希望の有無				有 ・ 無	

2019年度
入学志願者写真票
(博士前期課程)

写真貼付欄
(縦5cm×横4cm)

出願前3ヶ月以内に
撮影したもの

※受験番号	修(経済)
志望プログラム	経済学プログラム(経済学・経済史)
筆答試験	科目試験 経済学検定試験 統計検定
ふりがな	
氏名	

2019年度
首都大学東京大学院
経営学研究科
(博士前期課程)

学力試験机上票

※受験番号	修(経済)
志望プログラム	経済学プログラム(経済学・経済史)
筆答試験	科目試験 経済学検定試験 統計検定
ふりがな	
氏名	

2019年度
首都大学東京大学院
経営学研究科
(博士前期課程)

受験票

※受験番号	修(経済)
志望プログラム	経済学プログラム(経済学・経済史)
筆答試験	科目試験 経済学検定試験 統計検定
ふりがな	
氏名	

学 歴	入学及び卒業年月		学校名		標準修 業年限	
	年	月～	年	月	小 学 校	
	年	月～	年	月	中 学 校	
	年	月～	年	月	高等学校	
	年	月～	年	月	大 学	
	年	月～	年	月	大 学 院	
	年	月～	年	月		

(注) 学歴については、出願資格(3)(4)(5)(6)(9)の方は小学校から記入。それ以外の方は高等学校から記入のこと。

(注) 標準修業年限とは、学校の定める教育課程のすべてを修了するのに必要であると定められた標準的な年限のこと [日本の例 小学校：6年、中学校：3年]

〔記入上の注意〕

- ※印欄は記入しないこと。
- 該当する文字は○で囲むこと。
- 年齢は**2019年4月1日現在**で記入すること。
- 現住所は詳細に記入すること。

〔注意事項〕

- この受験票は学力試験の際、**必ず携帯提示**すること。忘れると受験できません。
- 筆答試問では開始時刻の20分前までに指定された教室に入ること。

2019年度 （後期） 口頭試問面接票

※ 受験 番号	修（経済）
------------	-------

ふりがな				生年月日	年 月 日		
氏 名					(歳)		
現住所	〒				国籍		
学 歴	高等学校	年 月～ 年 月		卒業			
	大 学	年 月～ 年 月		卒業 卒業見込			
職 歴	年 月～ 年 月						
	年 月～ 年 月						
	年 月～ 年 月						
現在の 勤務先	名 称 及 び 部 署						
	職 務 内 容						
	住所 〒						
志願プログラム		経済学プログラム					
プロジェクト(いずれかに○)		経済学		経済史			
希望する指導教員の氏名(必ず記入すること)							
修士論文テーマの希望分野 (複数選択可)	1. ミクロ理論		2. マクロ理論		3. データによる実証		
	4. 計量経済学と統計学の理論と手法		5. 歴史的事実の解明		6. その他 ()		
備 考	学費の出所		1. 本人 2. 親族 3. その他 奨学金 1. 受けていた 2. 受けていなかった (受けていた場合、受給先 から月額 円)				
	博士前期課程 修了後の希望		1. 大学院博士後期課程進学 2. 就職希望： a. 学校 b. 研究所 c. 会社 d. その他(具体的に) 3. 現在の勤務先に在籍 4. その他(具体的に) 5. 未定				

「振込を証明する書類」貼付用台紙

この台紙に以下の①もしくは②の書類を貼付し、出願書類とともに提出してください。

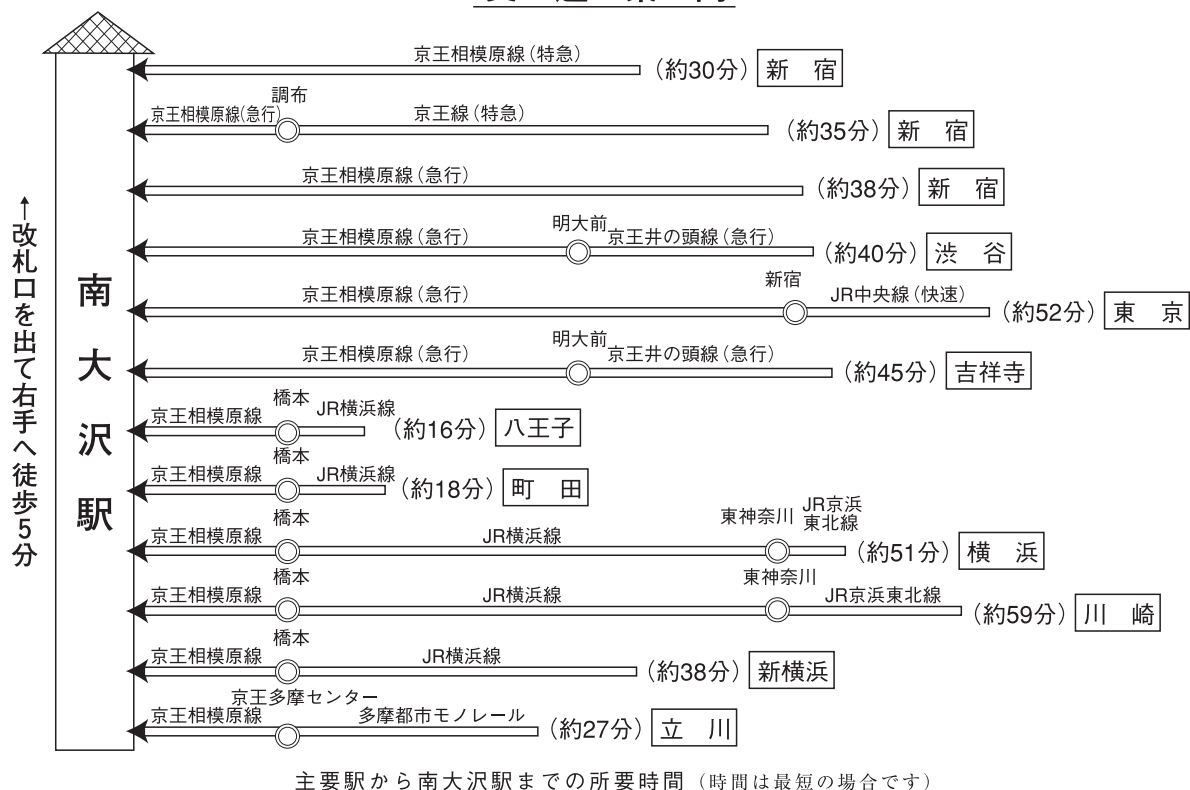
①振込依頼書による支払の場合→「振込証明書」

②Webによる支払の場合（日本語サイト）→「収納証明書」
（「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」の部分を切り取り貼付。）

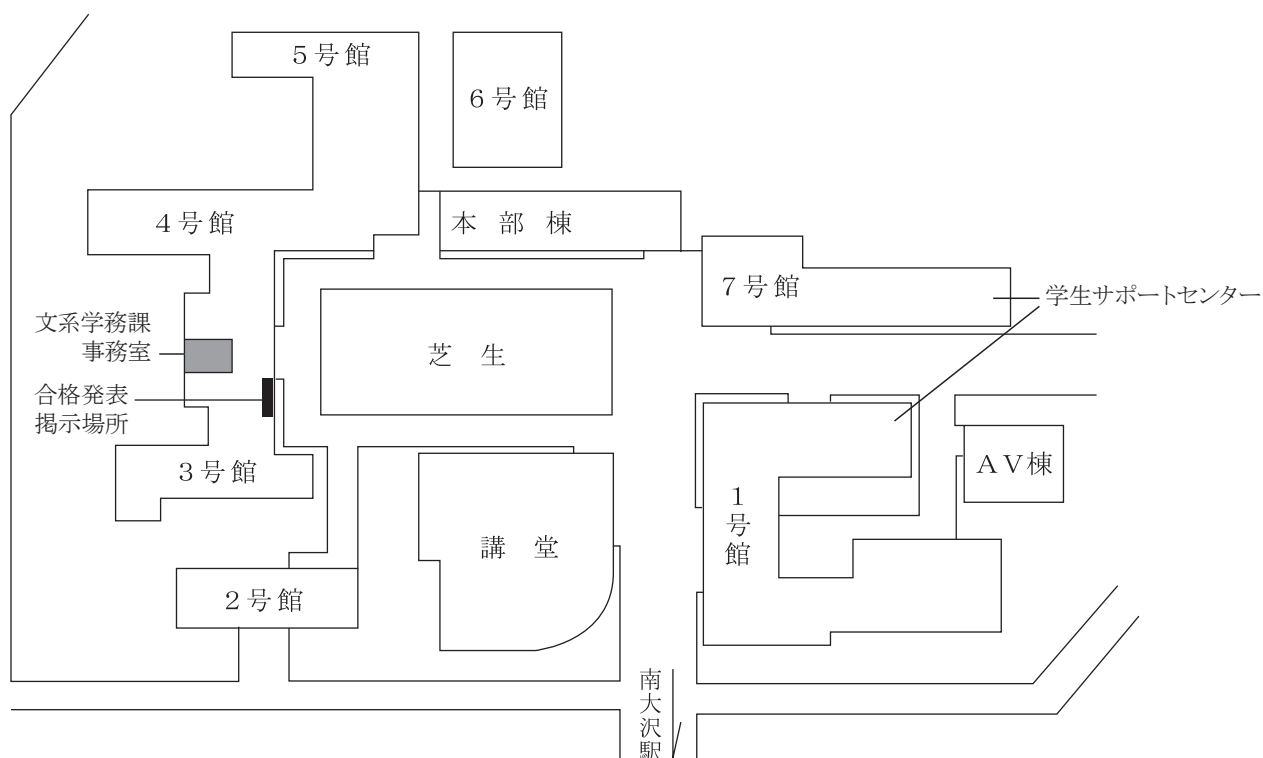
※英語サイトから支払いをした場合の「Result page」はこの用紙に貼付せずに出願書類とともに提出してください。

※併願の場合は、この台紙をコピーしてお使いください。

交通案内



学内配置図(部分)



(京王相模原線 南大沢駅下車徒歩5分)

発行 首都大学東京管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 2018年6月 発行
〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地
TEL 042-677-1111 (代表)
内線 1715・1716